

アステランド社がエーザイ株式会社と技術提携
バイオシークがもつBioMAP®を提供し2年契約で創薬サポート

予測生物学的解析による候補化合物探索のパイオニアであるバイオシーク社(アステランド社の関連会社)は、エーザイ株式会社と2年間の共同研究契約を締結した。バイオシーク社は、同社独自のBioMAP®を提供することで、エーザイ株式会社が進めている腫瘍ならびに炎症領域での多数の候補化合物探索プロジェクトの推進をサポートする。

契約には、米国ならびに日本のエーザイ株式会社の拠点での研究が含まれる。本件では、研究資金、成功報酬、ライセンス料などが発生するが、特定条件は開示していない。

BioMAP®システムとは、ヒト疾患の初代培養細胞を用いたモデル系で、ヒトでの薬理学的効果や、毒性影響によって見られる複雑な細胞と代謝パスウェイとの相互作用を再現できるようにデザインされている。この系で候補化合物をアッセイすると、その作用機序に従って、BioMAP®システムで特異的な変化パターンを誘導する。これを、BioMAP®データベースにある膨大なリファレンスプロファイルと比較できるようになっている。このため、BioMAP®は、オン、オフターゲット効果、ドーズレスポンス、近縁化合物との識別を含めた候補化合物のヒトでの薬理学的効果や、毒性影響の一次的な予測ができる。